



力を合わせて 取り組む

7/3

第73回社会を明るくする運動出発式

国東市役所前で、市内の保護司など約50名が参加して「第73回社会を明るくする運動出発式」が行われました。出発式後には、リーフレットやティッシュを配布し、犯罪や非行の防止を呼びかけました。松井市長が「取り組みが多くの方に知ってもらえるように力を合わせて取り組みを進めましょう」と参加者に呼びかけました。

祖父母と一緒に 短冊に願い事

7/4

武溪保育所・祖父母交流会および地域交流

武溪保育所で4年ぶりに祖父母との交流会が開催され、園児31名とおじいちゃんやおばあちゃんが集まり仲良く七夕の飾りつけなどを楽しみました。完成した七夕飾りは公民館や郵便局などに配布しました。古林大弥くんは「大きくなったらパパみたいになりたいです」と笑顔で話してくれました。



焼き芋にして 食べたい

6/15

国東小・高校生と農業体験

国東小学校の1年生27人が、自然についての見方・考え方を育てる学習の一環として、国東高校園芸ビジネス科の2年生と一緒にサツマイモの植え付けを体験しました。秋には植えたサツマイモの収穫を体験します。日吉屋祐晟くん(小1)は「植えたサツマイモを焼き芋にして食べたいです」と話してくれました。

たくさんの方々に 広めてほしい

6/13

県議会総務企画委員会・所管事務調査

県議会の総務企画委員による所管事務調査が行われました。市内では「くにさき地域応援協議会寄ろう会」の活動が調査先となり、担当者が取り組みの説明・今後の方針について説明しました。参加議員は「スマホ教室などの素晴らしい取り組みをもっとたくさんの方々に広めてほしい」と話していました。



大分空港利用客に 七島イ工芸品配布

7/9

市商工会女性部・七島イの日おもてなし事業

市商工会女性部のメンバーが「くにさき七島イの日(7月10日)」に合わせて、手作りの七島イの工芸品200個を大分空港の利用客に配布しました。江原加代子部長(後列右から4番目)は「他県の方は嬉しいと、地元の方は懐かしいと言って喜んで受け取ってくれました。これからも活動を続けていきたいです」と話してくれました。

決勝進出を 目指します

7/4

国東小6年の平原さんが女子100M全国大会へ

国東市小学生陸上教室に通う平原美空さんが、6月の大分県小学生陸上競技交流大会(小学6年女子100メートル)で13秒95のタイムで優勝し、9月の全国大会(神奈川県)への出場が決定しました。平原さんは「速い人が多い中で決勝に進出できるように頑張りたい」と決意表明しました。



西日本大会でも 打ち勝つ野球を貫く

6/28

飯塚レッドスターズ 西日本大会出場

飯塚レッドスターズの関係者が市役所を訪れ、7月28日(金)から久留米市で行われる「筑後川旗 第40回記念西日本学童軟式野球大会」への出場を報告しました。今年のチームは打ち勝つ野球が持ち味で、西日本大会も打ち勝つ野球を目指します。主将の黒木魁仁くん(国東小6年)は「国東の名に恥じないよう最後まで戦い抜く」と意気込みを語りました。

審判員としての 有終の美を飾る

6/19

竹下審判員引退セレモニー

25年以上市軟式野球連盟安岐支部の審判員として、地域スポーツの振興のため多くの試合に携わってこられた竹下忠弘さん(安岐町下原)の引退セレモニーが安岐球場で開催されました。セレモニー前に行われた引退試合では、主審を務め堂々とした姿を見せてくれました。竹下さんは「長年、野球の審判員を続けられたことを幸せに思います」と話してくれました。

